

## 平成 30 年大船渡市教育委員会第 5 回定例会会議録

### 1. 日 時

平成 30 年 5 月 22 日（火） 午後 2 時 00 分から午後 3 時 30 分まで

### 2. 場 所

大船渡市役所 教育委員会会議室

### 3. 出席委員の氏名

教 育 長	小 松 伸 也
教育長職務代理者	千 葉 雅 夫
委 員	柏 崎 正 明
委 員	熊 谷 テイ子
委 員	谷 地 保

### 4. 説明等のため出席した職員

教 育 次 長	志 田 努
生涯学習課長	熊 谷 善 男
学校教育課長	市 村 康 之

### 5. 議 事

なし

### 6. 報告事項

(教育長)

- ① 平成 30 年度第 1 回岩手県教育委員会と市町村教育委員会との意見交換について
- ② 第 70 回全国都市教育長協議会定期総会・研究大会について

(教育次長)

- ① 学校統合協議会について
- ② 地区と行政のあり方について

(生涯学習課長)

- ① 平成 29 年度大船渡市体育施設等の利用状況について
- ② 平成 29 年度大船渡市民交流館・カメラホールの利用状況について
- ③ 平成 29 年度大船渡市立三陸公民館の利用状況について
- ④ 平成 29 年度大船渡市立博物館の利用状況について
- ⑤ 平成 30・31 年度大船渡市立博物館専門研究員の委嘱について
- ⑥ 平成 30 年度大船渡市立博物館教育普及事業たいけんコーナー「縄文缶バッチづくり」実施結果について

(学校教育課長)

- ① 平成 30 年度大船渡市内小中学校運動会について
- ② 平成 30 年度児童生徒数と学級数について
- ③ 平成 29 年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果について
- ④ 吉浜中学校におけるプログラミング教育の実践について

## 7. 会議の概要

(教育長)

- ・平成 30 年大船渡市教育委員会第 5 回定例会の開会を宣言する。
- ・平成 30 年第 4 回定例会の会議録について、質問、意見を求めた結果、委員の承認を得る。
- ・諸報告事項について、事務局等の説明を求める。

(教育長)

- ・別添資料等により報告する。

(教育次長)

- ・口頭により報告する。

(生涯学習課長)

- ・別添資料等により報告する。

(学校教育課長)

- ・別添資料等により報告する。

(教育長)

- ・追加報告を求める。
- ・追加報告がないことを確認後、報告事項についての質問、意見を求める。

(教育長職務代理人)

- ・岩手県子ども生活実態調査は全児童生徒のことか。

(教育長)

- ・そうである。

(委員)

- ・博物館入館者数・入館料の一覧は震災前の平成 22 年度から記載されており、震災後の経過がよく分かる表である。震災後、入館者が一時増加したが、震災前の入館者数に戻りつつある。

(生涯学習課長)

- ・入館者数は震災前と同様の人数になりつつあるが、入館料は震災前の倍の金額であり、入館料を支払って入館する方が増加したと見られる。

(委員)

- ・巡回博物館など全国の支援を得て博物館職員が努力した姿がみられる。

(生涯学習課長)

- ・平成 30 年度の事業として、市民が撮影した映像等を集め、展示の内容を見直す予定である。

(教育長職務代理人)

- ・14 ページの調査実態結果であるが、調査項目が聞き取りであったり記入であったり学校によって様々なようだ。これでは件数が学校によって大きく異なってくるため、調査項目等を吟味しなければならないのではないか。

(学校教育課長)

- ・アンケート方式で行なっている調査である。平成 29 年度からは、アンケートのみならず、学校から毎月件数が報告される。形式的になってしまうことは懸念されることである。

(教育長職務代理者)

- ・Pepper 社会貢献プログラムが導入された学校の感想はどのようなものか。

(学校教育課長)

- ・まだ導入されていない。導入が決まったことにより、学校の負担が大きくなるように業者から学校へ連絡を取ってもらうようにしている。

(委員)

- ・導入期間が平成 33 年までであり、この間に学校統合がなされると思うが、統合した場合の対応はどうか。

(学校教育課長)

- ・学校統合も想定しながら進めている。

(委員)

- ・過去 10 年間の児童生徒数の推移を見ると、震災を機に浸水のあった学校は大きく減少しているのが分かる。

(委員)

- ・震災の写真パネルを貸し出しできるということであるが、一般企業等が借用できるものなのか。教育機関に限るものか。

(教育長)

- ・借用目的、借用時期等により博物館で判断する。

(教育長職務代理者)

- ・第一中学校の運動会に出席した。久しぶりに大きな学校の運動会を拝見したが、やはり、ある程度の規模は必要だと感じた。迫力のある運動会であった。

(委員)

- ・末崎中学校の運動会は、随分生徒が少なくなったと感じた。
- ・日頃市は小・中学校の合同運動会になってからは 9 年目の運動会とのことであるが、中学生が小学生を見守りながら動いている姿がとてもよかった。父兄の中には統合するところといった姿が見られなくなると話していた方もいた。地域一体となった運動会であった。

(委員)

- ・綾里中学校は生徒たちが一生懸命であった。郷土芸能もまとまりよく行なっていた。
- ・小学校は小学校なりのかわいさがあった。
- ・午後、一中也拝見したが、やはり迫力のある運動会であった。

(教育長職務代理者)

- ・5 月 19 日土曜日に運動会を開催する予定であった学校が雨で延期されたところもある

かと思う。予定どおり土曜日に開催した学校を教えてください。

(学校教育課長)

- ・赤崎中学校と越喜来小学校である。グラウンドも問題なく使用できたようである。

(委員)

- ・日頃市小・中学校のように、金曜日の段階で延期を判断していただくのは、父兄等にとっては準備の都合もあるのでよかったと思われる。

(教育長)

- ・大船渡中学校は8年越しに校庭で開催ができた。今まで大船渡小学校を借りての開催で震災後は午前中開催であったため、午後までの開催に戻すことについて様々な意見が出たようであった。
- ・赤崎小学校だけは午前中開催であった。

(教育長)

- ・その他、質問、意見がないことを確認後、諸報告を終了する。

(教育長)

- ・開議を宣言する。
- ・日程第1、会期の決定について、会期を1日とする。

(教育長)

- ・議案がないことを確認後、平成30年大船渡市教育委員会第5回定例会の閉会を宣言する。

会議録作成者 教育長 小松伸也

会議録署名者 教育長

教育長職務代理者

委員

委員

委員